

月	火	水	木	金
1(火) <b>師走の語源</b> は諸説ある。主な語源説として師匠の僧がお経をあげるために、東西を馳せる月と解釈する「師馳す」がある。この説は平安末の「色葉字類抄」に、「しはす」の注として説明されている。その他、年が果てる意味の「年果つ」が変化した説。四季の果てる月を意味する「四極」からとする説。一年の最後に為し終える意味の「為果つ」からとする説などがある。(語源由来辞典)	2(水) <b>幸福の七ヶ条</b> 第一条 成功や栄誉や勝ち負けを目的に、ことを行ってはいけぬ。 第二条 しなないではいられないことをし続けなさい。 第三条 他人との比較ではない、あくまで自分の楽しさを追及すべし。 第四条 好きの力を信じる。 第五条 才能と収入は別、努力は人を裏切ると心得よ。 第六条 怠け者になりなさい。 第七条 目に見えない世界を信じる。	3(木) <b>Life can only be understood backwards; but it must be lived forwards.</b> ~人生は後ろ向きにし理解できないが、生きるのには前向きでなければならない~ by セーレン・キルケゴール (デンマークの哲学者・実存主義の創始者) 自分の人生を理解するには、過去を振り返る必要があります。しかし、過去ばかりを見ながら後ずさりするように生きると、何かにつまずいてしまうでしょう。振り返って自分を知ったなら、今度は前(未来)を見て生きなければならないのです。 by 大杉正明(清泉女子大学教授)	4 <b>♪闘争心より逃走心</b> *鎌倉市立図書館から次のようなメッセージが出されて大きな反響を呼んだそうです。 「明日から二学期、学校が始まるのが死ぬほどつらい子は図書館へいらっしやい。マンガもライトノベルもあるよ。一日いても誰も何も言わないよ。」	
7 <b>“一瞬”に自分の中で生まれたものは、かけがえのないもの。自分の感覚を信頼してあげる。</b> 冒険家:戸高雅史 大分県生まれ(NHK10/3放送「助けて、きわめびと」の番組の中の言葉)	8 <b>“Be Natural”</b> ダイ・バーノン(カナダ近代クロースアップマジックの父)	9 皆さん、クリスマスケーキはどうされますか？ 今回は、季節柄こんな「なぜなぜ」です。「ショートケーキの日というのがあります。それは毎月22日です。なぜ、22日がショートケーキの日なのでしょう？」	10 <b>私の前を歩くな 私が従うとは限らない。私の後を歩くな 私が導くとは限らない。私とともに歩け。私たちはひとつなのだから。</b> ~ネイティブインディアンの言葉、ソーク族の格言 ~	11 <b>「性格は固くもなければ不変でもなく、活動しており、変化して、われわれの肉体と同じように病気にもなる。」</b> (ジョージ・エリオット) □
14 至上の処世術は、妥協することなく適応することである。 ゲオルク・ジンメル □	15 <b>日本人はよく、ジイドはこう言った、ポオドレエルはこう言ったなんて言うけど、どうだっていいじゃないか。(中略)それじゃお前は何だって訊くと、何も持ってないんだ。</b> 白洲次郎	16 悪い時が過ぎれば、よい時は必ず来る。おしなべて、事を成す人は必ず時の来るのを待つ。あせらずあわてず、静かに時の来るのを待つ。 松下幸之助 -(日本の実業家、発明家、パナソニック創業者 / 1894~1989)	17 <b>ナチスが最初共産主義者を攻撃したとき、私は声をあげなかった。私は共産主義者ではなかったから。</b> <b>社会民主主義者が牢獄に入れられたとき、私は声をあげなかった。私は社会民主主義者ではなかったから。</b> <b>彼らが労働組合員たちを攻撃したとき、私は声をあげなかった。私は労働組合員ではなかったから。</b> <b>そして、彼らが私を攻撃したとき 私のために声をあげる者は、誰一人残っていなかった。</b> 『彼らが最初共産主義者を攻撃したとき』は、ドイツのルター派牧師であり反ナチ運動組織告白教会の指導者 マルティン・ニーメラーの言葉に由来する詩である。ナチ党が迫害対象を徐々に拡大していく様に恐怖を感じつつも、「自分には関係ない」と見て見ぬふりをしていたら、己がいざ迫害対象になると、社会には声をあげる人は誰もいなかった、という内容で、強いメッセージ性を内包するため、政治への無関心層へ向けた呼びかけとして世界各国で広く引用されてきた。	
21 <b>やなこと言われちゃったよ(笑) ひどいことされちゃったよ(笑) 嫌われちゃったよ(笑) 病気になっちゃったよ(笑) etc...</b> <b>でも、OK!!! だ! これが悪いことだと決まったわけじゃない。いま 未来をつくってる。いま 笑えば笑える未来が つくられる。</b> ~心屋仁之助~	22 <b>明日のことを語るヤツはゴマンといるが、昨日までのことをキチっとやるヤツはほとんどいないんだよ。</b> タモリ(タレント)	24(木) 天の下では、何事にも定まった時があり 全ての営みには時がある。生まれるのに時があり、死ぬのに時がある。探すのに時があり、失うのに時がある。黙っているのに時があり、話をするのに時がある。 ( 聖書・伝道の書三章より 抜粋 )	18(金) <b>飛行機は正面から吹き付けてくる向かい風を浮力に変えて大空高く飛び立っていく</b> (数年前のデルタ航空の元旦の広告より)	*9日のクイズの答え(°°) 「イチゴ(15)」が上になっているから。(カレンダーで22日の上は毎月〇〇日)
28 <b>得意淡然 失意泰然</b> @得意な時、物事がうまくいっている時は淡々と振る舞い、常に謙虚に、冷静沈着に行動し、失意の時、物事がうまく行っていない時、あるいはどん底の時にこそ、悠然と構え、何事にも動ぜず、ゆったりと落ち着いて行動する。	31 肉体の死と存在の死。 「存在」が語り継がれる間は、その人は死なない。 「その人の存在」は笑顔など「与えたもの」に残る。 小林正観			